

## 個別医療機関の病床機能等の見直しについて

## ◎令和5年4月～令和6年3月における機能転換等

	病院名	見直し前	見直し後	許可病床増減	予定時期
		内容			
A	左京 日本バプテスト病院	高度急性期 13床	高度急性期 9床	±0	R5.12
		急性期 134床	急性期 138床		
回復期 20床	回復期 20床				
HCU閉鎖に伴い、急性期病棟へ編入。					
B	西京 洛西シミズ病院	急性期 84床	急性期 74床	±0	R5.4
		回復期 131床	回復期 141床		
入院料算定の変更に伴い、回復期を増床。					
C	南 十条武田リハビリテーション病院	急性期 39床	急性期 39床	±0	R5.5
		回復期 100床	回復期 143床		
		慢性期 43床	慢性期 0床		
	入院料算定の変更に伴い、回復期を増床。				
東山	京都第一赤十字病院	高度急性期 101床	高度急性期 98床	▲12	R6.1
		急性期 511床	急性期 502床		
病棟の一部再編に伴い、高度急性期・急性期が減床。					

## ◎令和6年度以降の機能転換等

	病院名	見直し前	見直し後	許可病床増減	予定時期	
		内容				
C	下京 新京都南病院	急性期 107床	急性期 100床	+49	R8.4	
		回復期 0床	回復期 56床			
	法人内での病床移転により地域急性期（回復期）の充実を図る。					
	京都南病院	回復期 80床	回復期 100床	▲49	R8.4	
慢性期 119床		慢性期 50床				
法人内での病床移転により地域急性期（回復期）の充実を図る。						
D	山科 洛和会音羽病院	高度急性期 54床	高度急性期 54床	▲13	R7.1	
		急性期 375床	急性期 362床			
		回復期 59床	回復期 59床			
	法人内での病床移転により回復期の充実を図る。					
	伏見 伏見桃山総合病院	回復期 149床	回復期 162床	+13	R7.1	
		慢性期 37床	慢性期 37床			
法人内での病床移転により回復期の充実を図る。						
伏見 伏見岡本病院	急性期 56床	急性期 56床	±0	R8.10		
	回復期 60床	回復期 143床				
慢性期 83床	慢性期 0床					
病院の移転に伴い、地域急性期（回復期）の充実を図る。						
伏見岡本病院	慢性期 107床	慢性期 0床	▲107	R7.4		
	令和7年4月をもって病院を廃止し、外来を担う診療所を開設。					